

公益財団法人さんりく基金
平成 24 年度第 1 回評議員会 議事録

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 平成 24 年 6 月 8 日 (金) 午後 12 時 20 分から午後 1 時 30 分
- (2) 場所 岩手県盛岡市内丸 10 番 1 号 岩手県庁 8 階 8-E 会議室

2 評議員の現在数 評議員 7 名

3 出席者

- (1) 評議員 金野 周明 評議員 外館 正敏
 評議員 廣田 淳 評議員 藤代 博之
 評議員 山口 公正 評議員 中村 一郎 (途中退席)

(2) 役員

業務執行理事 佐々木 幸弘

(3) 事務局

事務局長 伊藤 仁 事務局次長 高橋 孝政
事務局員 藤原 杏奈 事務局員 川村 泉

4 欠席者

評議員 若崎 正光

5 議事の経過

午後 12 時 20 分開会した。

佐々木業務執行理事から、評議員現在数 7 名中、本人出席 6 名により、定款第 20 条に定める定足数の 3 分の 2 以上の出席を満たしているため、本評議員会は有効に成立しているとの説明があった。続いて、山口議長よりあいさつがあり、以降の進行は、山口議長によりすすめられた。

第 1 号議案「議事録署名人の選出について」

議長の指名により、中村評議員、藤代評議員の 2 名が議事録署名人に選出された。

議長が第 2 号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第 2 号議案について原案を可とすることについて諮り、全員が賛成し、原案のとおり議決した。

第 2 号議案「平成 23 年度事業報告及び附属明細書の承認について」

第 3 号議案「平成 23 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について」

議長は、第 2 号議案と第 3 号議案について関連があるとし、事務局に一括して説明を求め、伊藤事務局長が説明した。

議長が、第 2 号議案、第 3 号議案について一括して質問、意見を求めた。

・廣田評議員

17ページについて、被災地復興支援助成事業に関してどの程度事業者から評価があったのか。また実績がゼロの市町村についての詳細を教えて欲しい。

・伊藤事務局長

事業の評価についてはいろいろな評価がある。国のグループ補助の動きが中々見えなかった時期があったので、いち早く事業を始めたということに関しては好評価を受けている。その後事業者より助成額が少ないのではないかと制限を緩めて欲しいなど意見があった。ただし、一旦スタートしたものを戻すのがなかなかできず、基準を変えるわけにはいかないということでこのまま継続している。

実績ゼロの市町村に関しては、洋野町・田野畑村・岩泉町があてはまるが、実際に雇用をしている被災事業者の再建の案件が極めて少なく申請として出てこなかったというのが実態である。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第2号議案、第3号議案について原案を可とすることについて諮り、全員が賛成し、原案のとおり承認した。

第4号議案「平成24年度事業計画の変更及び収支予算（補正第1号）の承認について」

議長は、第4号議案について説明を求め、伊藤事務局長が説明した。

議長が第4号議案について質問、意見を求めた。

・金野評議員

地域振興事業の助成は24年度で終わりか。

・伊藤事務局長

初めに被災地復興支援助成事業を立ち上げた際は3年間という計画だったが、今年度の申請件数があまりのびていない。状況を見ながら今年度で終了ということも視野に踏まえる。

議長が、他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第4号議案について原案を可とすることについて諮り、全員が賛成し、原案のとおり承認した。

議長がその他意見を求めたが、特に発言はなく終了した。

議長は、午後1時30分に閉会を宣言した。